

〔憲法類編十四祭典〕大友帝外二帝奉諡御祭典ノ事

庚午三〇明治 七月廿四日御布告

廢帝

淳仁天皇

右之通略御諡被爲奉候ニ付此旨相達候事

〔續日本紀二十六稱德〕天平神護元年十一月癸酉先是廢帝仁淳既遷淡路天皇重臨萬機於是更行大嘗

之事

〔帝王編年記十一稱德〕稱德天皇孝謙重祚名也天平寶字九年即天平神護元年正月一日即位年四十八

〔一代要記二稱德〕稱德天皇天平寶字八年十月九日壬申重祚同九年正月一日癸巳即位四十八

〔扶桑略記稱德稱德〕稱德天皇天平寶字八年十月九日四十七即位

〔水鏡稱德〕天平寶字八年十月九日位につきたまふ御年四十七

○按ズルニ天平寶字八年十月九日ハ淳仁天皇廢位ノ日ナリ扶桑略記水鏡ハ是日ヲ以テ即

位トシ帝王編年記一代要記ハ翌年正月一日ヲ以テ即位トス而ルニ續日本紀之ヲ記セズ同

年十一月ニ至リ重臨萬機トス今併載シテ參考ニ供ス

〔續日本紀三十稱德〕寶龜元年八月癸巳四天皇崩于西宮寢殿春秋五十三東大寺要錄降誕立太子受禪重即位ノ御年ヲ擧ゲ

タリ皆之ト合フ帝王編年記一代要記水鏡並ニ五十二歳トス

〔續日本紀三十一光仁〕天宗高紹天皇天皇諱白壁シラカベ近江大津宮御宇天命開別天皇智之孫田原天皇施

基皇第六之皇子也母曰紀朝臣椽姬贈太政大臣正一位諸人之女也略寶龜元年八月四日癸巳

高野天皇崩群臣受遺即日立諱仁爲皇太子寶龜元年十月己丑朔即天皇位於大極殿十一

月甲子日詔曰略以井上内親王武聖定皇后止宣天皇御命衆聞食宣

稱德天皇

光仁天皇